

ガラスビンリサイクル工場の防音対策事例

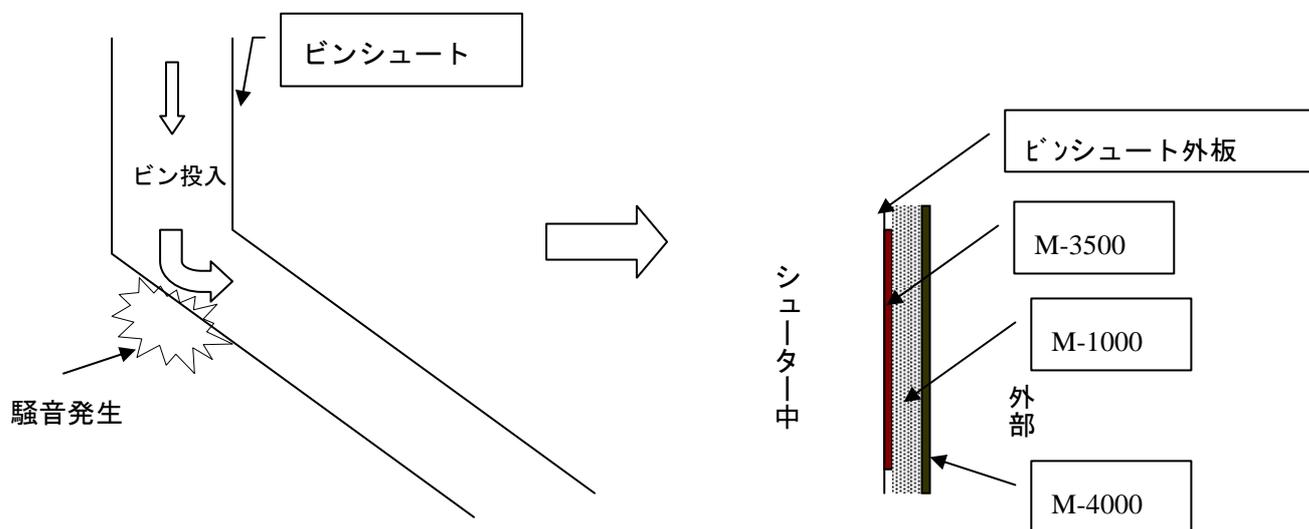
ガラスビンリサイクル工場内では、ビンシューター内をガラスビンが移動、ビン・ビンの衝突音や、ビンとダクト外壁の衝突音により工場内部に大きな騒音が放出され、工場内外で騒音問題化している。当社ではM重工からの要望で、①対策案提出、②材料供給を行い、最近1年間で3件（岩槻リサイクルプラザその他）の施工実績があります。

目的

- ◇ ビンシュータ（ビンの輸送管）の発生騒音に対し制振・遮音対策を実施し、騒音値を15dB以上低減する。

対策概要

- ◇ ビンシュータ外板にM-3500を接着剤併用で施工
- ◇ イーディケルM-1000（612）2重巻（鋼線固定）の上にイーディケルM-4000（R-35）を巻き、更にカラートタン（0.3t）被覆仕上げ仕様。
《工事の注意事項》；イーディケルM-4000は隙間なくラップして施工する。



効果

- ◇ 対策前に95dB(A)あった騒音値が防音対策後は75dB(A)まで改良された。
- ◇ 工場内放送が聞き取れるよう改善された。

日本特殊塗料株式会社

■本社 東京都北区王子 5-16-7 TEL 03-3913-6131 FAX 03-3914-1082
■開発センター 東京都北区豊島 8-16-15 TEL 03-5390-0668 FAX 03-3914-1085